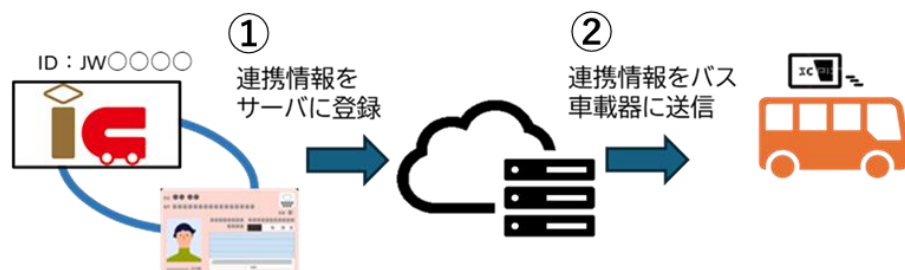


- 交通系ICカードの相互利用が進むなか、一部のバス事業者は独自カード使用やキャッシュレス決済が未対応であるため、**令和8年度内に県内共通規格のプラットフォーム（共通サーバ）を構築し、1枚のICカードでスムーズに移動できる環境を整備**

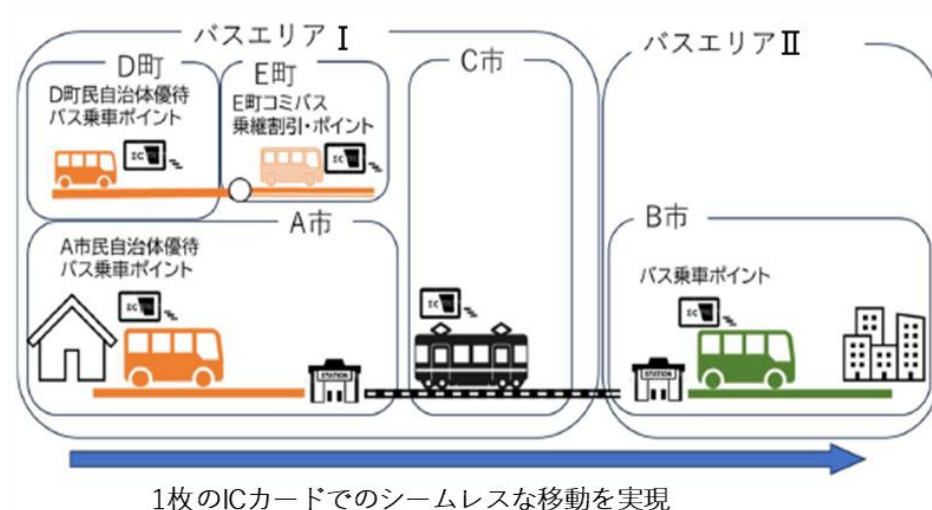
1 事業概要

〔登録・利用・決済の流れ〕



- ①交通系ICカードのIDと利用者情報、定期券情報等を紐づけて、クラウド上のサーバに登録
②車載器ではICカードのIDを読み取り、サーバで管理する利用者情報と照合

〔移動の利便性向上〕



2 キャッシュレス決済の導入見込

- ✓ 但馬地域では、R8年度末までに、全但バス及び一部のコミュニティバスにおいてキャッシュレス決済に対応した車載器が整備される予定